



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

地域の種を活かす掛け算を

三井 文博 (みい ふみひろ)

NPO法人 アーキペラゴ 理事長



○ 登録者情報

所在地

香川県高松市

略歴

1972年高松工芸高校デザイン科卒業

1976年大阪芸術大学環境計画学科卒

帰郷後、地元の造園設計の事務所に勤務。その後広告業界に転じ、1977年読売連合広告社四国支社勤務

1983年株式会社旭通信社四国支社勤務

1995年から同 四国支社長、1999年第一企画との合併によりアサツーディ・ケイに改名。

2008年末で早期退社。

地域活性化プロジェクト面では、1991年より香川大学八十川教授・永峰講師と香川まちづくり研究会に参加。県下の商工会連合会の調査。高松商工会議所中心市街地活性化計画や、県中小商業活性化マスタープラン作成に加わる。

2007年から2010年3月まで、独立行政法人中小機構四国支部 地域活性化事務局GMとして地域資源活用事業、農商工連携事業などをサポート。

2009年よりNPOアーキペラゴ理事長。瀬戸内国際芸術祭ボランティア組織「こえび隊」の設立に携わる。終了時2,600人を超える登録者に成長。800人が実働となった。

2013年、現在NPOアーキペラゴは、高松市こども園運営課と芸術士派遣事業を実施、香川県文化振興課委託事業・漆の家プロジェクト事務局、瀬戸内国際芸術祭以降の活性化を男木のコミュニティと運営。新規事業として、株式会社風向を設立し海と島を巡るクルーズツアーを提案。

就任業務：NPOアーキペラゴ理事長(2009年～)、一般社団法人讃岐ライフスタイル研究所代表理事(2011年～) 公益財団法人四国民家博物館理事(2011年～)、NPO瀬戸内こえびネットワーク理事(2012年～)、一般社団法人イミグレ理事(2011年～)、株式会社風向取締役(2010年～)、

委員：高松市広域定住自立圏共生ビジョン委員会委員、高松市創造交流都市推進協議会委員、魅力ある屋島再生協議会委員

著書・論文等

内海町小売商業活性化基本計画(平成4年)等、満濃町、志度町、商工会連合会の地域調査報告書等

○ 地域の種を活かす掛け算を

取組の内容

20年あまり取り組んできた内容をまとめると、1)その地ならではの力(種)=魅力の再興、2)その人ならではの時間=物語の編集、3)出会いが起こす化学反応=交流の創造。という3つの軸になります。具体的な事業者の事例では、小豆島の2社(井上誠耕園、島宿真里)に代表される業態革新。地域協働の活動では、瀬戸内国際芸術祭を支えた市民協働参画のこえび隊設立。アートが地域の未来づくりに係る、高松市の芸術士派遣事業。シブヤ大学との共同で実施したアーキペラゴツーリズム(多島海ツアー)の学習体験メニュー等があります。

実績

1)事業者支援例 井上誠耕園さんは1995年頃、年商4千万の家族経営の農業法人。現在30億円100人の雇用を生む法人に。また、島宿真里さんは同年頃、一泊7千円の素朴な民宿が現在7室ですが3万円で予約が取れない瀬戸内を代表する宿になりました。2)協働事業の事例 こえび隊は、瀬戸内国際芸術祭2010年終了時に、ボランティア登録2800人(実働800人)となり、105日の催しを支えました。3)芸術士派遣事業は、4年目を迎え、現在16名の芸術士が27園+3園(市事業外)で活動をひろげています。

工夫した点や苦労した点

それぞれ(人と地域)の熟成の時間が必要です。成果の出る時まで焦らずに土づくりのように続けること。土壌ができれば、種は芽を出します。

ひとことPR

瀬戸内の島は、我々の未来社会です。小さな豊かな希望の種が、島国日本から世界の人々の希望の種になれば幸いです。

○参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

	1	地域経営改革		7	まちなか再生
○	2	地場産品発掘・ブランド化		8	若者自立支援
	3	少子化対策		9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進		10	環境保全
	5	定住促進		11	その他
○	6	観光振興・交流			

関連ホームページ

NPO法人アーキペラゴ事務局	http://www.archipelago.or.jp/
----------------	---

連絡先

メールアドレス	info[アットマーク]archipelago.or.jp	その他	
---------	-------------------------------	-----	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。

戻る